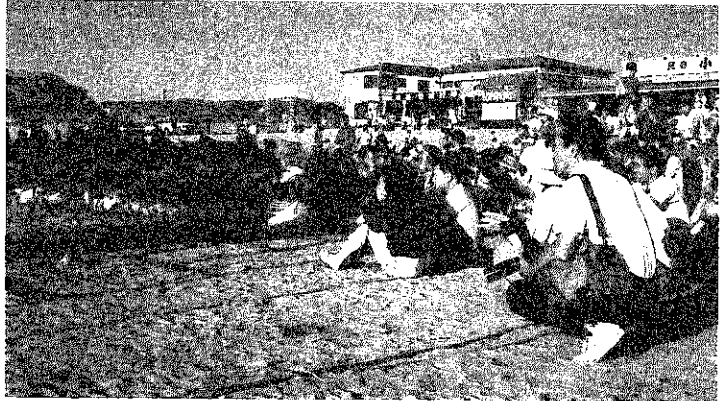


▲ロックバンド「サムライ」の演奏

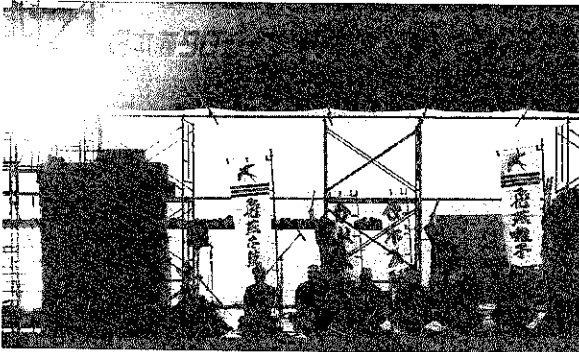
▼ステージをみつめる観客



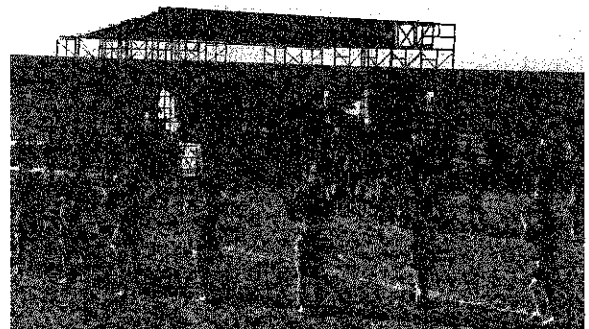
夕日をバックに多彩なイベント

夕日ライン・サマーフェスティバル

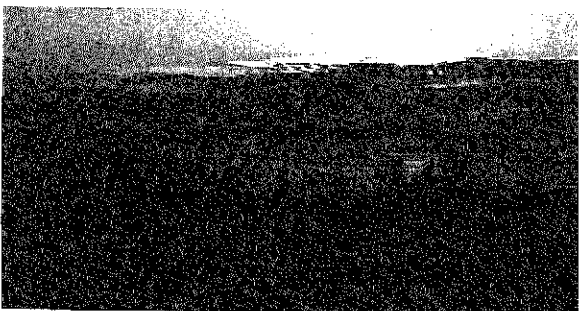
▼「飛燕太鼓」(燕市)の演奏



▼越前浜地区民の「やかたおけさ」



▼日も西に傾く

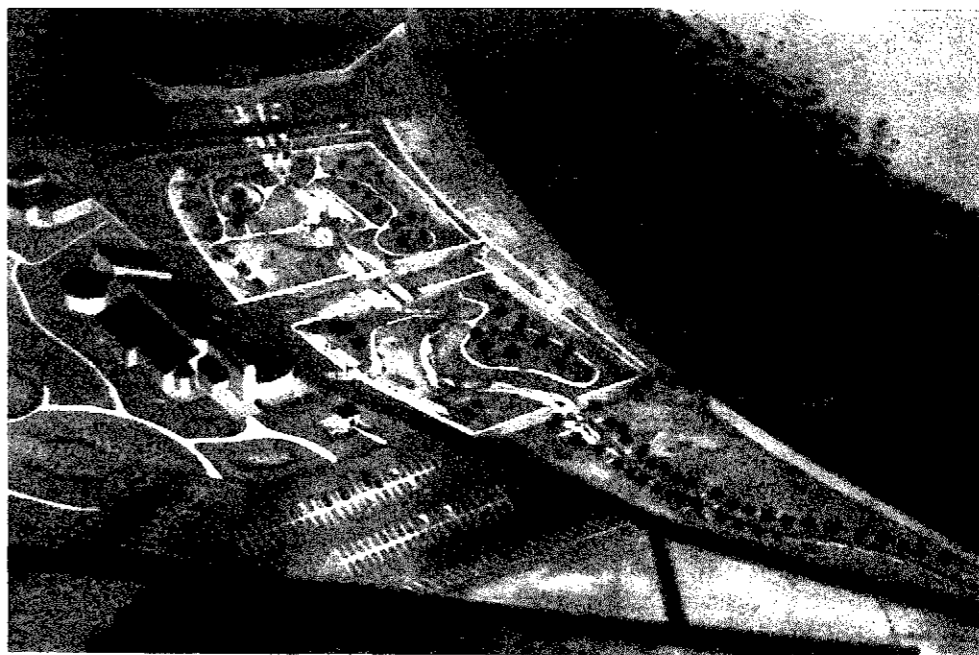


▼水着モデルの写真撮影会



ふるさとの川モデル事業に指定

清流とほたるの群生地
矢垂川（福井）を整備



▲「ふるさと砂防公園」完成予想図

自然を生きし公園を建設
潤いとやすらぎの水辺を目指す



◀ ほたるが飛び交う「矢垂川」

今年度、矢垂川が、建設省が進めている「ふるさとの川モデル事業」に指定されました。昨年度に認定された「ふるさと砂防モデル事業」と併せて矢垂川の整備事業を進めます。子ども達の楽しい遊び場所利用できるような自然を生きし公園（ふるさと砂防公園）を建設し、潤いとやすらぎの水辺空間づくりを目指します。総事業費は約三億円です。今年度から着工します。

「ほたるの里整備計画」を含め、この三事業で福井地区を多季型観光地として整備します。温泉と保養施設、ほたるの群生地、大観音堂などの資源をそろえて同地区を町の観光ゾーンの一つになるよう開発が進められます。

「ふるさとの川モデル事業」は、昭和六十二年から始められ、川周辺の景観やまちづくりと一体となった河川改修を行い良好な水辺をつくるため、建設省が創設した事業です。今年度は、矢垂川を含め、

れるように清流に恵まれ、ゲンジホタルの群生地として知られています。しかし、大雨が降ると度々氾濫を繰り返すことから、地元から早期改修が望まれていました。町では、全長一、七一五mの区間を、昭和五十六年に準用河川の指定を受け、そのうちの下流域四六〇mを、平成元年度に準用河川改修事業として着手。上流域五五五mを、建設省が平成二年度に新規創設した「ふるさと砂防モデル事業」の全国七河川の一つに認定され事業を進めています。

「ふるさとの川モデル事業」として指定を受けたのは、下流域四六〇mの区間で準用河川改修事業として進められている箇所です。この事業は、今までの河川改修のような機能中心のコンクリート護岸をせず、自然環境を破壊しないことに留意して川づくりを目指すものです。上流域に建設されるふるさと砂防公園と併せて下流域のふるさとの川モデル事業は、自然を生かし、堤防の両側に桜などの木を植え、美しい並木道をつくります。「ほたるが群生する自然環境を保ち、町民のいこいの場となるよう、きれいな川づくりを目指したい」と、町長。現在一・八mの川幅は一・一mに改修され、上流区が五年度に、下流区が七年度に完成する予定です。

水道のはなし

近年、生活水準の向上や生活様式の多様化などに従い、水の需要量は増加しています。皆さんは水道水がどこからきて、どんな仕組みで飲料水がつけられ、供給されているか、知っていますか。二回にわたり紹介します。

第一回

▼巻町の水道水源はどこ？

私たちの使っている水道の水源は、信濃川水系―西川の河川水です。実際の取水場所は、大津分水から下った弥彦村矢作地内を流れる西川の主流と竹野町用水路で、ここに取水場を設置して原水を取り入れています。取水場は、隣の西川町と共同のもの、巻町独自のものと二つあります。

取水できる量は、一日一八、六〇二㎥（水利権の限度量）までです。平成二年度の取水量は、年間約四五三万㎥で、一日平均二、四一〇㎥でした。

▼浄水場はどこ？

鷺の木地内に浄水場があります。この中に沈でん池、ろ過池、浄水池などの施設があり、取水場から取り入れた川の水から飲料水をつくらせています。浄水処理能力は、一日最大量で二、八〇〇㎥です。

▼配水（給水）方法は？

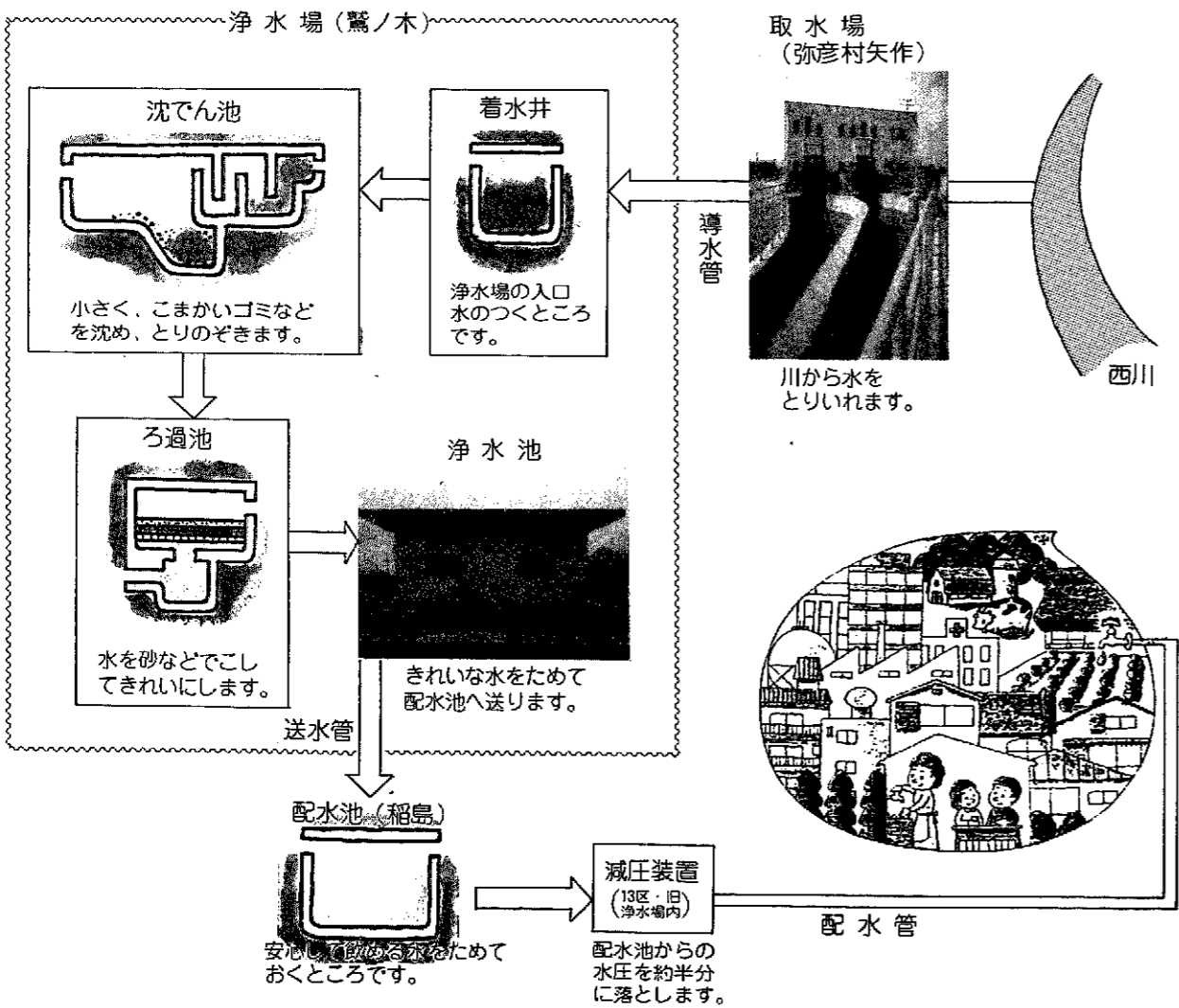
西川から取り入れられた水は、次のような経路と方法で各家庭や工場、学校などへ配水（給水）されています。

①川から取水された水は、浄水場に入り、ここできれいな飲み水がつくられます。

②浄水場で作られた飲み水は、配水ポンプで直接、町内へ配水されるのではなく、いったん、配水池へ送られます。配水池は、稲島の角田山登山口付近（標高約六〇m）に二つ設置されています。容量は二つの配水池あわせて九、〇〇〇㎥です。標高六〇mの落差を利用した自然流下方式で配水しています。

③配水池からの水圧は、六kgと高く、その水圧のまま町内へ送れません。旧浄水場跡地内にある減圧装置で、約半分の三kgに調整して全町内に配水―家庭や学校などへ給水されています。この過程を図で示すと次のようになります。

水道の仕組み





成人を迎える457人

成人式は8月15日

文化会館で

八月十五日(日)に巻町文化会館で成人式が行われます。
今年、成人式を迎えるのは昭和四十六年四月二日から四十七年四月一日までに生まれた四百五十七人です(七月二十三日現在)。
町外に転出していて当日、式典に出席を希望する人は、社会教育課(巻町公民館内)72-3329へ連絡してください。
式典後に記念講演があります。
講師 伊藤文吉(北方文化博物館長)
演題 「世界の中の日本」

- 【二区】 加藤 潤、上村 健一、錠 弘樹、土田 潤、土田 規子、鶴巻 紀子、寺澤奈々絵、成澤 守人、長谷部 満、深井 保、松縄 珠美、柳 真由美
- 【三区】 松鷹 和子、上杉 賀子、大越 憲一、大橋 順子、岡田 道明、亀山 圭子、小林 綾子、小林加奈子、杉本 陽、曾我由美子、高橋紀久江、滝澤由紀子、中村 直美、長沼 信子、早川 歩美、藤田由里子、本間 憲之
- 【四区】 村井 聡、本井キクエ、山岸百合子、渡邊 信子、渡邊 春男、渡邊 麻里
- 【堀山団地】 朝平 真吾、阿部 辰也、阿部 利恵、伊藤 毅一、内山 晴美、岡田 牧、小林 朋子、佐野 聡、塩澤 宏之、瀬戸 義之、田島 与真、田中 秀則、玉木 忠夫、玉木 康則、近 静香、野内 忠和、長谷川由紀子、藤谷貴彦、星 具則、星野 裕美、本間 勝彦、渡邊 春美、渡邊 浩
- 【五区】 内藤 貴子、山田 桂子、石田 千枝、遠藤 美栄、久保田えり子、西川哲也、山形 崇之
- 【六区】 坂田 朋子、塚原 俊之、丸山 英子、宮澤 敏元
- 【東六区】 阿部 豊、安藤 貴一、石山みゆき、板垣由香里、市橋 重明、今井美音子、片山 泰彦、亀井 園美、小林 敬子、小林 裕子、佐藤和歌子、矢倉 祐介、清水 尚子、関田 一昭、高橋 亜子、竹内美代子、武田美由紀、田中紀代子、田中 直美、鶴巻 志保、中条 朋子、中村 泰史、名古屋丈則、島野 和彦、樋口 和行、本間真由美、本間 豊、本間 理恵、前山 奈美、水倉 泰司、三富 庸子、渡邊 温、渡邊 華子
- 【七区】 青木 敬、青柳 千春、大滝 栄二、小林 裕子、佐藤 光代、鈴木 幸司、梨本 英二、楡井 孝典、水倉 香織、柳澤美和子、山賀 貴之
- 【八区】 太田美恵子、久保田範子
- 【九区】 小林 薫、内藤 紀子、山田 健一
- 【十区】 石山 肇、佐藤 弘子、高橋 幸子、筑波 織絵、長谷川靖恵、本井 啓悟
- 【十一区】 小出美千代、古保 貴広、鈴木 正樹、長野美架子、長谷川紀子、水倉 渉
- 【十二区】 有坂 操、五十嵐和利、石塚 都子、大野美恵子、小田 伸江、久保田秋美、久保田英一、小林 健、久保田英一、小林 健、佐藤 政雄、澤栗 桂子、高橋 宏明、田中 清隆、伝川 紀子、内藤 辰也、中村 正嘉、野澤 和春、羽生千亜紀、波入なおみ、福田 正人、渡邊 俊行
- 【十三区】 荒川 雅也、石塚 美雪、遠藤 朝子、太田 陽子、加藤 献逸、木村 清美、木村 泰崇、久保田 光、佐藤 厚子、佐藤 竹彦、佐藤奈緒子、佐藤 雄介、清水 聡、鈴木 貴仁
- 【松野尾前組】 鈴木 直子、岩崎 浩美
- 【松野尾町組】 五傳木直樹、笹口 淳士、笹口富土也
- 【松野尾興業第一】 河村 敏之、近嵐 正樹
- 【松野尾興業第二】 植村 英子、渡邊 光子
- 【新月】 山賀美由紀
- 【大原】 小竹 里美、長谷川竜太、渡邊 誠
- 【松山】 河村 晃子、河村 裕一、齋藤 武彦、齋藤由美子、山賀由由子、山下 裕之
- 【角田浜】 齋藤 恭央、齋藤 貢司、杉戸 功、長谷川隆一
- 【越前浜】 小川 愛美、小川 和仁、小川 肇己、小川 俊弘、川見 幸恵、真田由紀子、鈴木 真琴、古井 康洋、古井 洋子、山田 孝行
- 【四ツ野屋】 伊藤 亮子、乙川 厚子、乙川 剛志、乙川 浩子、高杉 英子、高杉真奈美、平原由佳里、平原夕紀絵、平原 理恵
- 【五分浜】 遠藤 隆晴

- 中澤 健、中澤 浩美、永井 操、成田 千穂、橋本 文子、本間 康春、山本 秀一、和田 直樹
- 【赤籠】 石川 量代、猪俣 千秋、小川真理子、加藤 幸美、川畑真由美、素原 正守、幸田真奈美、小林 政春、佐野 郁子、立川 英寿、長野 一美、増井さゆり、松本あゆみ、山田 将克
- 【グリーンハイツ】 佐藤 明子、佐藤 澄子、佐藤 美花、竹内 紀子、高島 慎典、田畑 圭介、長末 由香、北條 香織、本間 浩二、三浦 邦男
- 【桔梗ヶ丘】 澤栗 茂子、立島 重之、坪井 貴幸、西田美由紀、森山 圭貴
- 【農業大学校】 青柳 智幸、阿部美佐子、阿部めぐみ、飯田 裕一、石井 一成、石田 仁、井之川茂勝、猪股 一也、浦澤美由紀、大沼 順一、小田 周作、風間 茂、加藤 栄一、加藤 康弘、金子 勇一、神林 晃、神南 厚志、素原 利宏、小島 一彦、小杉 和昭、小林 秋光、小林 和元、齋藤 智美、齋藤 則行
- 坂井 健、佐藤 恵子、茂岡 孝志、島田 幸生、須田 誠、関 一也、関 純二、関 涉、高橋 鉄也、高橋 浩之、高橋 稔郎、竹石 誠、竹内 里美、武田 一成、田中 貴広、田邊 健一、田村 省人、土田 奏、富澤 宗、中嶋 公夫、中野 秀之、南波 久志、野内 徹、野崎 義和、花樹 昌幸、長谷川健一、林 清敏、原 聖志、藤田 憲一、星野謙太郎、本多 宏之、丸山 正博、村越 英樹、森山 和也、八幡 一昭、山崎 一之、山ノ井正則、吉田 和宏、渡辺 寛子
- 【中郷屋】 竹内由里子、玉木菜穂子
- 【葉巻場】 阿部 泉、大屋 隆史、河合 有美、田巻 和彦、笛木 知美、真嶋 亮、八木 一江、和田 容子
- 【割前】 市川 聡、寺澤まりこ、内藤 里香
- 【羽田】 早川 法子、伴 豊
- 【東込上】 内藤 好美、渡邊 歌織、渡邊 仁
- 【安尻】 田辺 茂樹
- 【下和納】 齋藤 和美、治田 大蔵、治田 昌子、山本 茂樹、渡部 洋幸
- 【湯頭】 雨木美鈴、五十嵐のぞみ、金子真紀子、久保田修平、佐藤千恵子、樋浦 俊衛
- 【桜林】 竹内 和美、竹内 浩代、田邊美和子、丸山 直美
- 【栄町】 長谷川小雪、長谷川憲章
- 【並岡】 佐藤由美子、平松富士江、前田 昌光
- 【馬堀十二原】 小林 勝規、相馬 俊雄、梨本 信一、梨本麻里子
- 【馬堀高畑】 青柳 恒、石田 司、澁谷 慶一、高井 幸喜、梨本 陽子、本田 龍央
- 【馬堀下組】 池田恵美子、佐藤 政則、鈴木 悟志、高橋 弘幸、本田 博保
- 【馬堀西下組】 坂爪 昇、坂爪 恵
- 【廣午団地】 佐藤慶以智
- 【河井】 岡村 学、長谷川 司
- 樋口 薫、樋口 豊美、樋口美奈子、山口 秀之
- 【柿島】 永井美穂子、樋口 幸子
- 【山島】 佐々木義明、渡邊 直栄
- 【漆山一の丁】 荒川麻由美
- 【漆山二の丁】 奥村 信之、川上 早苗、山田 隆弘
- 【漆山三の丁】 澁谷 哲一
- 【漆山四の丁】 佐藤 義久、古澤 直美
- 【漆山五の丁】 田邊 敦史、田邊 友美、長谷川洋一、水野 里香
- 【漆山六の丁】 加藤 和義、小林 直樹、佐藤美妙子、田邊佳代子、梨本 貴晴
- 【漆山七の丁】 五十嵐綾子、相模 俊憲
- 【漆山八の丁】 関根 聡
- 【東町】 小林あさか、佐藤 明美、佐藤 秀明
- 【竹野町】 大澤美由紀、寺澤 祐紀、山賀 敬博
- 【前田】 政川 望
- 【仁箇】 大橋 俊英、岡村 澄子、小出 隆晴、高橋 美幸、福田 淳、藤本 淑子、水澤美紀子
- 【布目】 田中 和明、田中久美子、堀田麻由美、八木澤 忍
- 【稲島】 石崎しのぶ、大谷小百合、素原 智美、桑原 広行、矢戸ひろみ、白崎 美浩
- 【伏部】 佐藤 雅子
- 【松郷屋】 阿部 江里
- 【平沢】 浅野 三美、阿部 君恵、廣井 純子
- 【福井】 伊藤 一也、小熊 和子、小島さゆり、後藤加奈子、齋藤 南、齋藤留利子、羽生亜希子、平岡 元
- 【崎岡】 阿部 真、雨木 慶人、石川美津恵、羽生 恵
- 【鷺ノ木】 本間 政範、湧井 綾子
- 【天神町】 小熊 博昭、小林 雅彦
- 【松野尾浦組】 宮田江身子、山本 美紀
- 【松野尾下組】 山本 真
- 【松野尾前組】 鈴木 直子、岩崎 浩美
- 【松野尾町組】 五傳木直樹、笹口 淳士、笹口富土也
- 【松野尾興業第一】 河村 敏之、近嵐 正樹
- 【松野尾興業第二】 植村 英子、渡邊 光子
- 【新月】 山賀美由紀
- 【大原】 小竹 里美、長谷川竜太、渡邊 誠
- 【松山】 河村 晃子、河村 裕一、齋藤 武彦、齋藤由美子、山賀由由子、山下 裕之
- 【角田浜】 齋藤 恭央、齋藤 貢司、杉戸 功、長谷川隆一
- 【越前浜】 小川 愛美、小川 和仁、小川 肇己、小川 俊弘、川見 幸恵、真田由紀子、鈴木 真琴、古井 康洋、古井 洋子、山田 孝行
- 【四ツ野屋】 伊藤 亮子、乙川 厚子、乙川 剛志、乙川 浩子、高杉 英子、高杉真奈美、平原由佳里、平原夕紀絵、平原 理恵
- 【五分浜】 遠藤 隆晴

町制施行100周年記念
藤井克之墨彩画展
〈巻町百景・四季の蒲原〉



▲「仲冬の角田山」

町制施行一〇〇周年記念に「藤井克之墨彩画展（巻町百景・四季の蒲原）」が八月四日（日）から十一日（日）まで巻町公民館で開催されます（六日（火）は休館）。入場は無料。時間は、四日が正午から午後十時まで、五日以降は午前八時三十分から午後十時までです。

藤井さんは、昭和二十九年巻町生まれ（現在、二区在住）。大阪芸術大学に進学。個展の開催九回、日本水墨画会会員。

藤井さんの中学時代の恩師坂上俊男さんは、「町制一〇〇周年に当たるためだけに、彼が『巻町百景・四季の蒲原』のタイトルで墨彩、水墨、水彩、油彩と多彩な表現を駆使して思う存分描き上げた作品を展示し、鑑賞の機会を与えられたことは、大変喜ばしいことです。

彼は、少年時代から絵に對して並なみならぬ情熱を持ち、当時から画才のひらめきを感じられました。高校から大阪芸大に進み、専攻心研鑽を重ね、優れた才能を大きく伸ばし今日を迎えました。

巻町は海、山、平野と変化に富む自然に恵まれた環境にあります。ここで生まれ育った彼が、四季折々の情景に深い愛情を込めて描き上げた百景には、心のままに筆を躍動させた、いわば「心技一如」の世界があり、それだけに深い味わいをたたえ、親しみと温もりが直に伝わってきます。これは、まさに彼の人格そのものに相違ありません。

多くの方たちから鑑賞していただきたいと思います」と、今回の画展について話しています。

佐渡―越前浜・リレー遠泳
女性12人でチャレンジ

十二人の女性が七月二十八日、越前海峽リレー遠泳に挑戦します。新潟市を中心に集まった主婦のグループ「メイ・クイーン」が、佐渡の赤泊村から越前浜まで、三十八kmを交替で泳ぎ渡る計画です。

午前四時、赤泊村をスタートし、越前浜へ午後六時に到着する予定です。町制施行一〇〇周年を迎えた巻町へ送られた赤泊村長のメッセージをメンバーが、海を渡って

届けます。

二年前の初挑戦では、あともう少しのところまで潮流に阻まれ涙をのみましたが、そのときのメンバー六人が残り、無念を晴らすため再挑戦します。メンバーは、屋内プールで十分な練習を積んで、当日の好天を祈りスタートを待つばかり。成功すれば県内女性グループ初の快挙となります。

善意

町制一〇〇周年記念「吉田恵美歌謡ショー」が七月十四日、巻町文化会館で行われました。その運営費から巻町文化・スポーツ基金へ寄付していただきました。ありがとうございました。



広報地区連絡員通信

四ッ郷屋
雲仙岳噴火
救援募金を実施

被災地の速やかな立ち直りを心から祈って、長崎県雲仙岳噴火救援募金を実施しました。上からの働きかけでなく、隣同志の自然発生的な呼び掛けで行われたもので、地区全戸が募金に協力しました。

集められたお金は七月八日、乙川十郎区長より日本赤十字社巻町分区分区へ手渡されました。



奉仕作業で
神社境内を整美

子ども達の遊園地でもある布目神社境内の整美を六月三十日、地区民とみどりの会、ゲートボールクラブの共催で行いました。十二人が樹木の手入れ、植樹などの作業奉仕をしました。昨年から始められ今年で二年目。毎年、続けてもらいたいという地区民は思っています。

水の事故をなくそう

万が一のために応急措置を学ぶ
保育園と小学校では、水の事故にそなえて、消防署の救急隊員から講習を受けました。

水遊びの季節を迎え、一人でも多くの人に応急措置を身につけてもらいたいと、園や学校が計画したもので、先生や児童の父母がダミー（心肺蘇生訓練用人形）を使っての熱心な講習会でした。

プールや海などでの水遊びは、子どもたちにとってなくてはならない楽しみの一つです。十分な注意で不幸な水の事故をなくしたいものです。



29人が熱唱

町民カラオケ大会



町制施行一〇〇周年記念「第四回町長杯争奪巻町民カラオケ大会」は二十九人が出場し、七月七日、文化会館で開催されました。

会場につめかけた家族や友人など約七百人の前で出場者は、目ごろ歌いこんだ曲を白慢のどで披露しました。

各賞の入賞者は次のとおりです。

- 【優勝】早川春美（七区）
- 【準優勝】森山富益（漆山四の丁）
- 【歌唱賞】袖山一敏（十一区）
- 【審査委員賞】福田ケイ子（十三区）
- 【町制施行一〇〇周年記念賞】松本洋子（天神町）
- 【審査委員特別賞】玉木由香（竹野町）
- 中村康弘（十二区）

120点の応募作品
夏まつり写真コンテスト



一般の部・推薦
「勇壮、やかた竿燈」

「まき夏まつり写真コンテスト」の審査会が七月八日、役場で開かれ各賞が次のように決まりました。応募数は一般の部五十八点、ファミリーの部五十五点でした。

＜一般の部＞

- 【推薦】小柳敏男（三条市）
- 【特選】竹野一郎（弥彦村）、小川清一郎（竹野町）
- 【入選】長谷川清（十三区）
- 本間忠三郎（中之口村）、樋浦幸平（堀山団地）、市川格（グリーンハイツ）、団原文雄（岩室村）、小林綾子（弥彦村）、八尾坂明彦（松野町組）、大滝昭治（八区）
- 【佳作】小林豊（三区）、山田龍夫（十三区）、小林仁（一区）、大越勉（三区）、石附武志（東六区）、上杉徹（九区）、渋谷千次（吉田町）、吉崎忠左久（湯東村）

小林綾子、樋浦幸平、本間忠三郎、樋浦幸平、

團原文雄、八尾坂明彦、大滝昭治、竹野一郎、小川清一郎（ファミリーの部）

【カメラ商業組合賞】八尾坂明彦、小川清一郎

【カラー賞】八尾坂明彦、小林仁

【げんきで賞】佐藤安津子（十三区）、川崎誠（赤縮）

渋谷千次、八尾坂明彦、小川清一郎

【かわいいで賞】成田はるか（十三区）、本間七之助（東六区）、藤田郡治（布目）、川崎誠、吉崎忠左久

【たのしいで賞】堀之内竹司（竹野町）、桑原郁子（十区）、安斉ふみ（桔梗ヶ丘）

山田龍夫

【おいしいで賞】山岸清（東六区）、小林綾子、大滝昭治、長谷川清

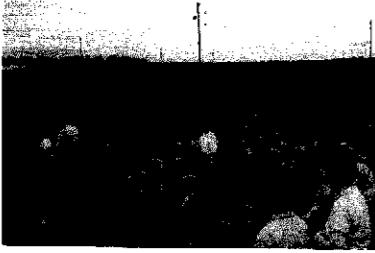
▼入賞作品の展示
文化会館ロビー：七月三十一日（水）から八月五日（月）まで

スイカほ場品評会の結果
(6月29日開催)



- 【二位】高杉健司（四ッ郷屋）
- 【二位】斎藤敏（角田浜）
- 乙川清雄（四ッ郷屋）
- 【三位】川見喜一（越前浜）
- 山下浩伸（越前浜）
- 小林正道（大原）

タバコ立毛品評会の結果
(7月2日開催)



- 【二位】小林正道（大原）
- 【二位】石田勝（松山）
- 山田惣太（大原）
- 【三位】鈴木利幸（四ッ郷屋）
- 高杉久行（四ッ郷屋）
- 高杉正信（四ッ郷屋）



にゆう
ふえいす

石田 鉱也くん(2区)

久人さん、良子さんの長男。「お風呂の中では大喜び。健康で、人のいたみがわかる思いやりのある子に育ってほしいです。」



6月末の人口

総数 29,613(+ 9)
男 14,369(- 2)
女 15,244(+ 11)
世帯数 7,953(+ 7)
(±)は5月末からの増減

お誕生おめでとう (7月1日～15日届出分)

名前	出生月日	保護者	地区
佐藤 友理	6.20	秋 雄	東 6 区
川本 省吾	6.20	弘 実	13 区
渡邊 葵	6.21	浩	堀山団地
陶山 慶樹	6.23	義 勝	赤 鎭
有田 優理香	6.24	一 正	東 6 区
中山 みなみ	6.24	正 弘	東 6 区
山崎 裕美	6.28	半四郎	松 山
名古屋 彩	6.28	潔	鷺ノ木
笠原 知夏	6.29	秋 也	下 和 納
頼所 仁美	7. 1	勉	1 区
幡本 晃太	7. 1	勳	3 区
幸田 遼	7. 3	和 男	赤 鎭
山川 格	7. 5	豊 昭	越 前 浜
山田 脩平	7.10	明 史	東 6 区

ごいねをお祈りします (7月1日～15日届出分)

名前	死亡月日	年齢	地区
本間 松次郎	7. 4	88	竹 野 町
山川 とみ	7. 4	87	越 前 浜
内山 ミス	7. 4	84	10 区
加勢 ミ子	7. 4	72	前 田
横山 志兵衛	7. 7	72	大 原
町田 ナカ	7. 7	97	漆山4の丁
梨本 重一郎	7.11	83	馬 堀 中 組

広報クイズ No.28

問題① 8月15日に成人式が行われますが、何人が成人を迎えるでしょうか？
(1)457人 (2)500人 (3)543人

問題② 12人の女性が越佐海峡横断に挑戦しますが、スタートはどこでしょうか？
(1)越前浜 (2)両津市 (3)赤泊村

正解者5人(正解者多数の場合抽選)に図書券をお贈りします。ふるって応募してください。

■応募要領■

官製はがきに下記を参照のうえ、書いてください。

締切り 8月10日(土)(消印有効)

発表 広報まき8月25日号

41 9 5 3
巻町役場企画課
広報係行
2690-1

解答
① 住所
② 氏名
年 齢
電 話 番 号
広報に対する
意見・要望など

前回の正解

問題① (2) 問題② (1)

広報クイズ
No.27
当選者

住民課窓口で河村信雄さん(松山)から抽選してもらいました結果、正解者25人のうち次の5人の方が当選となりました。おめでとうございます。

- 長谷川幸子さん(桔梗ヶ丘)
- 大岩 誓子さん(7区)
- 清水多佳男さん(堀山団地)
- 山川 香さん(新月)
- 小林 直子さん(3区)

たくさんの応募、どうもありがとうございました。

表
紙

日本海夕日ライン・サマーフェスティバルが、梅雨空をぬう好天に恵まれた7月14日、開催されました。

シーサイドラインが無料化となった昨年から開催され、今年は越前浜海水浴場が会場。約1,000人の観客が集まり、多彩なイベントを楽しみました。

お知らせ版

広報まき

No. 258
(1991. 7. 25)

毎月10日・25日発行

●発行…巻町 ●役場所在地…〒953 新潟県西蒲原郡巻町大字巻甲2690-1 ☎0256-72-3131

FAX 0256-72-6022

●編集…企画課

交付手続きはお忘れなく

老齢福祉年金証書

町内各郵便局の協力により、次のとおり老齢福祉年金証書の交付を行いますので、忘れずに手続きをしてください。

期間 八月十二日(月)～二十日(火)
時間 午前九時～午後四時
場所 町内各郵便局

持ち物 支払い登録の印鑑
*二十一日(水)以降は役場住民課国民年金係で手続きをしてください。

詳しくは、国民年金係へ問い合わせてください。

県障受給者証の更新

身障者1・2級、療育A

身体障害者手帳の一・二級、療育手帳Aの該当者で受給者証を持っている六十五歳までの人は、八月末日で有効期間がきます。八月中に役場社会課窓口で更新の手続きを忘れずにしてください。

持ち物 印鑑、保険証、受給者証
なお、亡くなった人の身体障害者手帳や受給者証が手元にある遺族の方は、印鑑を持って社会課で返還の手続きをしてください。

参加者募集

巻町民チャリティゴルフ

回を追うごとに参加者が増えていきます第三回巻町チャリティゴルフ大会が、今年も次の要項で開催されます。友達同志、職場ぐるみでお誘い合せのうえ参加してください。

とき 八月二十八日(水)午前八時
十二分スタート

場所 新潟カントリー倶楽部
資格 町民または、町内に勤務している人

募集人数 二百人
費用 一万二千元(プレー代、参加費など)

競技方法 18ホールストロークプ

レ、新々ペリア方式
賞品 町長杯、議長杯やテレビ、自転車など多数の賞品を用意
申し込み 八月二十日(火)までに大会事務局 ☎72-2562へ
(期日厳守)

主催 巻町チャリティゴルフ大会実行委員会

後援 巻町、巻町農業協同組合、巻町商工会、新潟カントリー倶楽部

※昨年は、ゴルフ場と参加者の善意金を巻町社会福祉協議会と巻町文化・スポーツ基金へ寄付しました。



1982年の公演舞台より

宝くじ公演 一九九一年

劇団四季 ファミリーミュージカル

「雪ん子」

とき 十月二十八日(月)開場十八時
開演十八時三十分

入場料 一般券三千円 親子ペア券四千円(中学生以下、先着三百組)*全席自由、当日五百円増し
問い合わせ 文化会館 ☎73-2219へ

主催 新潟県、巻町、(財)自治総合センター

八月一日(水)から各プレイガイドで前売り券の発売を開始します。

パソコン講座の開設

期間 十月八日(火)から十一月一日(金)までの毎週火曜日と金曜日、

十月二十七日(日)(計十回)
時間 午後六時三十分～九時
(十月二十七日は午前十時～午後四時)

場所 巻工業高校
定員 十八歳以上四十人(定員を超えた場合抽選)

費用 三千円(テキスト代など)
応募方法 郵便はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、パソコン経験の有無、要望などを記入して〒953巻町三区 県立巻工業高校「パソコン講座」係へ(☎72-2049)

応募締切 九月二十日(金)

戦没者遺族の人へ

特別弔慰金を支給

戦没者等の遺族(戦没者死亡当時の三親等内の親族)で、次の要件にあてはまる人に、特別弔慰金(額面十八万円の国債)が支給されます。

①昭和六十年四月一日から平成元年三月三十一日の間に公務扶助料、遺族年金などの需給権者が遺族内にいなくなった人

②昭和六十年四月二日から平成元年四月一日間に戦傷病者戦没者遺族等救護法による弔慰金の受給権を得た人

詳しくは役場社会課へ問い合わせください。



町民生活カレンダー

= 時間
 = 会場
 = 対象者
 = 参加費

1～15日 英語で August (オーガスト) 月異名一葉月 誕生石一紅縞めのう(サードニックス)

1 木	●心配ごと相談 10:00～15:00 役場 1階相談室	9 金	
2 金	●消費生活苦情相談 13:30～15:30 役場 1階相談室	10 土	
3 土		11 日	●休日救急当番医 (診療時間 9:00～18:00) [外科] 桑原医院 (5区) ☎72-2221 [内科] 吉田医院 (西川町) ☎88-6650 ●町制施行100周年記念事業「ラジオ体操祭、町内一周リレーマラソン」
4 日	●休日救急当番医 (診療時間 9:00～18:00) [外科] 県立吉田病院 ☎92-5111 [内科] 大越医院 (9区) ☎72-2707	12 月	10月13日に変更 町制施行100周年記念事業 「ふれあいレクリエーション」 町制施行100周年記念事業「ふれあいレクリエーション」は、9月29日(日)開催の予定でしたが、各地区の老人会開催等の都合により10月13日(日)に変更となります。会場は城山野球場(雨天の場合、巻高校体育館)です。
5 月	●行政相談 9:00～12:00 役場 1階相談室	13 火	
6 火	●献血	14 水	
7 水		15 木	●心配ごと相談 10:00～15:00 役場 1階相談室 ●成人式
8 木	●心配ごと相談 10:00～15:00 役場 1階相談室	町からのお知らせはテレホンガイドで。 (73)-3600	

赤ちゃんの健康のために

◆3歳半児健診

対象 63年6月生まれの幼児
 と き 8月6日(火)午後1時30分集合
 ところ 役場3階大会議室
 持ち物 母子手帳
 内容 内科検診、歯科検診、尿検査、視聴覚検査、身体計測、保健婦の問診
 *昼食後歯を磨き、以後何もたべさせないでください。

1件520円に

臨時運行許可手数料

道路運送車両法関係手数料令の一

部改正により、8月1日から臨時運行許可申請手数料が一件400円から520円に引き上げられます。取扱い窓口は役場住民課です。

参加者募集

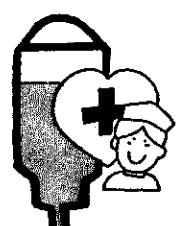
町制100周年記念

町民卓球大会

と き 8月18日(日)午前8時30分から
 ところ 町営体育館
 対象 町民、町内に通勤・通学(中・高校)の人
 種目 個人戦 Aクラス…上級 Bクラス…中級 Cクラス…初級
 申し込み 8月9日(金)までに参加費1人200円(保険代など)を添えて役場体育課または、山岸和博さん(4区、吉田屋呉服店 ☎72-2124)へ

献血

とき 八月六日(火)午前10時～午後一時三十分
 ところ 総合庁舎



お知らせ

固定資産税第2期
 国民健康保険税第2期
 納期限……7月31日
 期限内に納入するよう
 ご協力ください。